

再び律動的遊戯について

麹町小學校長 土川五郎

年も改まり、本誌も改題された、此の際新らしき問題をとらへて來るのが最も適當の事とも考へられる。併し新たに迎へる年の行事を考へ今年爲さんとする事を計畫するには先づ以て過去を追想して見る事が秩序ある進歩の途であるとも考へるので、自分は後者の方を選んだ、しかも再び益諸君の力を借り出すのは、大正八年に於て益々と思ふからである。

律動的遊戯を公に發表してから僅に一年有半、誠に短き間であるにも係らず、幼兒教育界の諸君が厚き同情と、熱心とを以て迎へて下さつた事は私に取り身に餘る光榮で大に感謝を致して居る次第であります。

一昨年來屢々講習を致しましたのと、皆様が實

際に幼兒と一所になさる實際とを考へ合せて見ますと、律動的遊戯の理論と實際の此の二方面に不徹底な所を發見する事がまゝあるのであります、これは畢竟私が説明をする時間を出來得るだけ節約する爲めに不十分なる點が出來、又實際に於ても未だ教授の方法に遺憾なる點があるのでないかと何時も反省を致して居ります、今茲に其缺陷を補はん爲めに其要點を述べて御参考に供したいと思ふ。

一、感情を基礎としたる遊戯

遊戯の眞の意義から云つても感情は要素である其上に最近の生理學的研究は殊に感情の身體に及ぼす影響につきては實に吾人の思ひ及ばざる大なる關係がある事が明瞭になつて來た、これが一々實驗的に證明されて來た、夫れ故に遊戯に於ては

先づ第一に快感をとらへて來たのである、第一に音楽によつて快感を得、第二に運動即動作によつて快感を得、第三に動作とリズムの合致する所より快感を得る、此三點から愉快を感じするのである。

二、生理的取扱に重きをおく

幼兒は自然に活動する事によつて身體の發達を爲すものである、併し自然にのみまかせて置く時は身體の發達に必要な條件である所の均齊なる發達、筋肉のみでなく内臓の健全を期する事等に缺陷が出來て、其發達が局部又はある個所に偏し易い、夫れ故に其動作が全身運動であり、又平素使用する事の妙なき部分をも運動せしめて、快感を得ると同時に體育的目的を達せしめ様として作られたるものである。

三、自然的にして且簡易を主として居る

動作に無理な所があると、之れを行ふ自身に不快を感じるが故に、つとめて自然的に無理のない事に注意した、しかも其動作の種類は一つの遊戯

に五六種の變化あるのみである、遊戯は筋肉の發達といふ狭い意味ではなく、生活作用を旺盛にすると同時に神經系統の養護を考へねばならぬ、此の點からも簡単を主としたので、併も一つの遊戯が極めて短かい、此の短い事についてある人はこゝ云うて居る、「あまり短いから今少し長くしてはどうか、いろいろの種類を教へるなら、長くして教へてもよいではないか」と、併し此の律動遊戯は二回三回と繰返し、所に愉快を増して來るので、成るべく早く無意識の、状態に入らしむる所に大なる價値を有して居る事を忘れてはならぬのである。

四、幼兒兒童の遊びと動作を基礎としたるもの

小供は大人を縮少したものであるといふ誤解は素人がよく陥り易い説明である、決して小供は縮少された大人ではない、故に大人が種々工風したものが案外に小供に好まれない事や、大人がつまらぬと思ふ事を小供が歓迎する事は事實である。

又外國の幼稚園でも流行して居るもの其儘受入れて見ると小供は喜ばない、持続しない事も屢々ある、國民性がちがひ風俗習慣が異なつて居るからである、夫れ故に我國の幼児の常になす遊びを取り來つて集團的に適する様に變化し、其動作は幼児の足どりやふみ方を基にして行く幼児にしつくりと當てはまるのである、彼の國の長を取り我が短を補ふ事は誠に結構であるが我が長を捨て、彼の短を取り来る様な事は責任上幼児に對して済まぬ事であらうと思ふ。

五、種類と曲

第一集と第二集と合せて三十有餘の種類がある其の題目から見ても幼児の遊びを基とした事が明らかである。

クダンスの形式を取つたのは第一集にある五種あるのみで、これも、其の實質即動作から云へば、體育的に且我國の幼児の動作を基礎としたる此の二點から全く變化せしめたるものである。曲に至つては我國在來の曲を取る事には種々の困難が伴ふので我國の旋律を用ひたもの又は新たに作曲されたものもあるが大部分は外國のものを採用した選擇の方針は其曲と動作との氣分の合致、其調子の幼児兒童に取り易きもの、最も爽快なる感じを惹起するもの、此の點から擇んだものである。

以上律動的遊戯の要件として述べた五つの事項は所謂要素であり又組立てを示したもので律動的遊戯の立ち場を明らかにしたものである。

從來我國の弊として新らしきものは翻譯にあらざれば焼直してある事から、我が律動的遊戯も同様の誤解を招ぐ事がある、これは過去の歴史から無理でないと思ふ。此の三十余種の内で、フオーラ

次に之れに關聯して米國幼稚園に多く用ふる遊戯について一言申して置きたいと思ふ。勿論私は渡來した事もなく從つて實見した事もない、併し米國幼稚園界に於て出版されて居る遊戯の書物や、毎月發行さる、雑誌等を見れば其實況は比較

的に明瞭であらうと思ふ。

先づ今日米國の遊戯を見るには其代表的の書物がある、米國の保母の遊戯講習は毎年夏期二三ヶ所に開かれて其種類は主として此代表的書物にあるものである、其代表ともすぐる書物は Mari Ruef Hofer の著書 *Popular folk Games and dance* ~ Children's singing games ~ Old tunes, New Rimes and games の三種である。

第一の書物には三十六種の遊びがある、歌が伴うて居る極めて簡単な遊びで其内の何種かは廣島女學校幼稚園で譯されて居る。第二の書には五十余種の遊びがある。これはフォークダンスフオーケゲームスで各國の民踊が集められて居る、以上の二つの書物にある曲から我が遊戯に採用したものが大分あるので、時々誤解さるゝ事がある。

フォークダンスは其國々の風俗習慣から出來て傳承されたもので、體育的のものも數種は加へられた

れて居るが體育的生理の極めて幼稚な時代の遺物であるから其價値も少ないのである他の多くの遊戯は米國の幼兒には趣味も起るであらうが、我國の幼兒には何等の好影響は得られない、此のフォークダンスと我律動的遊戯とは全然ちがつて居るもので、一は風俗習慣から傳承されたもので體育感情等から云へば其成立に於て意味のない或はつても少ないもの、一は感情を基礎とし其他前に述べたる四項が重き意味をなして居るもので此の根本から違つて居る、兩者を比較し又は混同する如き事は出來得ざるものである。

又彼の國の雑誌に月々發表されて居る遊戯は第一のシンギングゲームの種々に工風變化されたもので、矢張り骨子としては以上の三つの書物の外には出でない。

この三つの書物にある遊戯の内でフォークダンスの或るものはあまり用ゐられなくなつた、これは當然の事で米國の幼兒を基礎としたものでない

から、自然に淘汰されるので、適者生存の理である、これに代つて新らしきものは別に試みられては居らぬ。唯シンギングゲームが其數を増して來るのみである。

我國の表情遊戯は確かな理論(規則)の下にもつともく、發達させて律動的遊戯と併用して行きたいと思ふ。表情遊戯は我國の最も得意とする所である。我國の舞踊は未だある範圍にのみ行はれて居るが、此の舞踊の表情には實に捨て難きよい所がある。これを研究して表情遊戯の改善を計り、尙律動的遊戯も諸君の實驗から種々澤山の御注意と御批正を加へていたい年と共に發達させて我が幼兒教育界に貢獻する事が出来ますれば此上なき幸福と存じます。

次の「改良と計畫と理想」との所に入るべきこの一項誌面の都合上にて止むを得ずこゝに掲載仕候。

(編輯係)

福島幼稚園 須子トミ

一、學校氣分を幼兒から取り去りたいこと保姆を先生と云はず他に適當な名を以て呼びめしと又時間の合圖に鐘や呼笛などならざることにしたし當園にては手を打つて合圖をなしつゝあり。

二、保護者會を設けたく計畫中なり
樂器を新調の計畫もあり

三、動植物飼育培養夏季休業中隨意に簡易なる服裝のまゝ通園させだし。

團體生活を極めて小になし保育室數の多きを望む在園中一日

一回の間食をさせたい。